

# 農業振興公社だより

## 農業の魅力を探る・学ぶ「土の塾」



▲土の塾で角田農業を学んだ10名の塾生のみなさんとあぶくま農学校運営委員。

農業に興味がある、新しく農業を始めたいという農業就業希望者や農業後継者の人材育成を図ろうと昨年度開塾されたあぶくま農学校。八月二十二日から二十七日までの六日間、自立農業塾「土の塾」を開講しました。  
土の塾は、角田農業と農業経営者の考え方を知る必須コース（二十一日から二十五日まで）、農家にホームステイして農業を実体験する選択コース（二十五日から二十七日）があり、今年度の塾生は仙台、東京から学生や会社員など十名、十八歳から七十歳まで幅広い年齢層から参加がありました。



▲馬場晴作さん（角田・果樹）の梨園で甘い梨の見方や収穫作業を体験。

農家見学では、肉牛、酪農、水稲、果樹の農家を訪問して、経営の内容や苦労話、農業をやってよかったことなどを見聞したり、収穫作業を体験しました。  
宿舎となった内町荘では、百姓先生と夜遅くまで膝を交えて農業の現状や角田の農業の取り組みについて話されました。  
二十三日には、角田駅オークプラザを会場に土の塾公開講座「農業は多面体だ〜農の価値を探る〜」を受講。塾長の小松光一氏（和光大学講師）と猪瀬良一氏（見沼福祉田んぼ農園代表）のお二人による農業が与える環境福祉への効果などについての実例を交えた講演を公聴し、食を守る農業の多面性と機能性を学びました。

◆発行◆  
社団法人  
角田市農業振興公社  
TEL 63-2328  
FAX 61-1521

## 農業経営をサポートします

### 営農相談会

農業振興公社では、宮城県大河原地域農業改良普及センターのご協力をいただいて、農家の生産技術や経営に関する相談会を実施します。

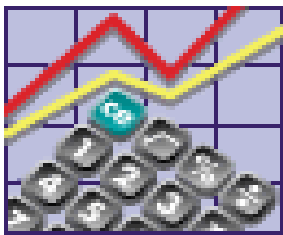
これからの農業経営には、複式簿記による経営内容の把握と経営計画の樹立が不可欠です。農家の生産や経営の悩みについて相談し、経営の発展をお手伝いすることを目的として相談会を行います。

相談日は毎月第四火曜日。相談時間は午前九時から午後四時まで、角田市農業振興公社相談室となります。

相談内容は①生産技術、②経営技術（パソコン簿記を含む）などです。

農業振興公社では、この他にも認定農業者への農地の貸借のあっせん、新規就農相談、農業振興公社会員の入会等を随時受け付けています。

どうぞ、お気軽にご相談ください。



### パソコン簿記しませんか

これからの農業経営の診断と発展のためには、複式簿記による経営状況の把握と経営計画の樹立が不可欠となります。しかし、簿記の記帳はなかなか取り組みにくいものと思われがちです。現在は、パソコンと専用の農業経営簿記ソフトを使えば、毎日短時間の入力だけで一年間の農業経営状況がわかります。

農業経営の分析をしたい方、青色申告をしたい方、ぜひ「角田市アグリパソコン研究会」に入会しませんか。毎月第二火曜日を定例会として操作方法や簿記入力作業を指導します。また、随時指導もいたします。

現在の会員数は三十五名。年会費は千円となっております。

詳しくは、角田市アグリパソコン研究会事務局（農業振興公社内、電話六三・三三二八）目黒または田下まで。

